

女川原子力発電所3号機 第6回定期検査の状況

(平成22年7月分)

1. 定期検査の進捗状況

女川原子力発電所3号機は、平成22年7月29日より第6回定期検査を実施しております。

現在、原子炉開放作業を行っております。

(添付 - 1 女川原子力発電所3号機 第6回定期検査 主要点検工程表 参照)

2. 主要機器の点検状況

主な機器の点検状況は以下のとおりです。

(1) 原子炉圧力容器ヘッドスプレイ配管改造工事

残留熱除去系配管の一部である原子炉圧力容器ヘッドスプレイ配管について、混合ガス(水素・酸素)が蓄積・滞留することを防止するため、混合ガスを逃がすためのベント配管の設置を実施しております。

(2) その他

炉心性能計算機(原子炉の状態を計算により評価する設備)において、検出器(局部出力領域モニタ)の感度を補正する計算式に誤りがあることが確認されました。

これによる計算結果への影響は、プラント運転時における出力の変動範囲と同程度のわずかなものであり、安全への影響はないことを確認しました。

今後、今回の定期検査で、計算式を修正いたします。

3. トラブルに該当しないひび、傷等の状況について

(1) トラブルに該当しない「ひび」、「傷」等の軽度な事象はありませんでした。

以上

